

(事故概況)

発生：平成12年5月15日 月曜日 午前9時10分 天候：晴れ

場所：奈良県生駒市西松ヶ丘2-31番地先

(SDからの報告)

午前 8時 5分：一便 持出個数85件で、生駒営業所(生駒市小明町)を出車する。

午前 9時 5分：27件目の配達先に向う。幅員5mの上り坂を走行。やがて二股に分かれている下り坂に進路をとる。

1. バックミラーで右後方を確認した後、下り坂側道へ速度20kmで進入。1つ目のカーブミラーで対向車の有無を確認し、そのまま前進する。

※ 坂は約16mで5m程下るかなりの勾配。(勾配率 21.43%)

2. 前方宅の駐車車両が車庫からはみだしているのを確認したので、さらに速度を15km以下に落とし、ハンドルを右にきって通過する。

その後、道路左側に戻る為に軌道修正する。2つ目のカーブミラーで対向車を確認するも、角度の悪さとひさしが邪魔をして確認出来ず、更に徐行をしながら走行する。

3. カーブの頂点にさしかかった所で、前方7mから道路中央をミニバイクがスピードを出して接近してくるのに気づきブレーキをかけ停止したが、ミニバイクは当方に気がつかずノーブレーキ状態で当方車両の左前部に衝突する 先方のミニバイクを発見してから衝突するまでは、一瞬の出来事でした。

午前 9時10分：衝突後ただちに下車し、先方に声をかけるが返答はなく。動揺していたところに、近所の女性が近寄ってきて『さわらないほうが良い、警察と救急車は私が連絡するから』と言って電話をかけて下さいました。私は、営業所に連絡して事故の報告をしました。

午前 9時15分：発生から5分程で、救急車が到着し、先方が病院へ運ばれました。それから更に2分程してパトカーが到着し、警察官より運転免許証と車検証の提出を求められ、現場検証、事情聴取が始まりました。

(事情聴取の内容)

- ① 2つ目のカーブミラーを確認した時は見えなかったのか？の質問を受ける。

カーブミラーの上のひさしで車の高さからは確認出来ませんでしたと返答する。

(実際に警察官が当方車両の運転席に着席し確認する。『意味の無いカーブミラーだな!』と言っておられました。)

- ② 当方と先方の車両の位置を確認され、前に回った時に、先方はヘルメットをかぶっていたのか？首にかけていたのか？の質問を受ける。

一瞬の出来事でわかりませんでした。と返答

(警察が周辺を見回すと、道路右端3m位の所にヘルメットが落ちていたのを確認される)

- ③ 先方と、当方の事故車両を動かし、ブレーキ跡を実測する

当方車両のブレーキ跡は約70cm。警察の方は『あんまりスピード出てなかったのになあバイクはブレーキ跡がないし車両の状態を見て、かなりスピードが出ていたなあ』と言っておられました。

しばらくしてすぐそばの工事現場の方に、「兄ちゃん災難やったな」と声をかけられ、そのあと犬を散歩に連れておられた女性の方にも通りがかりに同様な声をかけられました。

現場検証後、生駒警察署に出頭し約2時間程待つて事情聴取が始まりました。

現場で聞かれたことと同じ事を確認のために再度聞かれ、チャート紙の提出、提出物返却の書類に記入し、そのあと警察官からミニバイクを先方の家の前まで運ぶように指示を受けました。その後、営業所に事故車両で12時30分に帰社しました。



配達先に向かう上り坂



庇と角度で見えないミラー



事故現場を上から撮影



事故現場:反対側から撮影



事故車両No.1



事故車両アップ